

# 東西条地域センターだより

第48号

令和3年2月25日発行

東西条地域センター 〒739-0007 東広島市西条土与丸 2-3-4 TEL・FAX 082-421-2023

雛あらば 娘あらばと 思ひけり (子規)

啓蟄や 返書の来ること遅し (誓子)



もうすぐ3月3日はひな祭り、女の子の節句として雛祭をし、その前途を祝う。親戚の子や友達を招いて雛の宴を開き、楽しい一日を過ごすのである。古来伝えられた風習の中でも最も優雅且つ華麗なもので、この日女の子のない家庭はさびしい位である。そして5日は啓蟄。大地があたたまり、冬ごもりしていた虫たちが穴から出てくる頃。虫だけではなく、さまざまな生き物たちが活動をはじめ。寒かった冬が去り、春の訪れを迎える。暑さ寒さも彼岸までという諺のように待ち遠しい。(新書：歳時記より)

＜地域センターロビー＞

＜満開のヒガンサクラ・瀬戸内海の桜は早い＞



## 《市民一人、1講座・1スポーツ・1ボランティア》東西条地域センターは奨励中！！

- ①1月16日・30日、主催講座「不思議がいっぱい科学の扉」を開催しました。何げなく見ている植物や感じている香りが私たちの生活に深くかかわっていることを認識しながら生活することは、張りのある暮らしにつながると思う。(感想)
- ②3月18日(木)、主催講座「極めよう！いきいき体操ひがしひろしま」を予定。動きが体のどの部分に効果があるのか？基本的な原理を理解しながら学びます。



《 令和3年度は17の主催講座を計画しました。3月25日回覧で全戸配付します！ 》

## 《東西条トピックス》

- 1) 「東広島市防犯カメラ設置補助金制度」により、西条土与丸二丁目に防犯カメラを設置しました。
- 2) 東西条地域センターの主催講座「東西条郷土の歴史探索」でまとめた冊子、「東西条地区の歴史めぐり」を2月の配付分で全戸配付いたします。ご参考にして、名所旧跡を訪ねてみて下さい！
- 3) 匿名の小学生から素敵な贈り物を頂きました。「ひごろのかんしゃの気持ちをこめて」「まい日わたしたちを見まもってくれてありがとうございます。おれいに花たばを」。・・・ありがとう！！



1) カメラ設置



2) 歴史めぐり



3) 素敵なお手紙

## ◀ 東西条地区住民自治協議会・環境美化部会の主催行事 ▶

### 令和2年度住民自治協議会・講演会「SDGsと環境」の報告

報告者：事務局 折羽邦男

日時 令和3年2月14日（日）10:00～  
場所 東西条地域センター ホール  
演題 「大学と取り組むSDGs」  
講師 金子 慎治 教授（広島大学院人間社会科学研究科）



#### ◀ 内容 ▶

副題として「国立の総合大学である広島大学のメインキャンパスがある東広島市において、SDGsを推進することの意味を市民とともに考える」でした。まずSDGsとは何か？を説明頂いたあと、東広島市と広島大学が始めたSDGs達成を目指すTown&Gown構想について、その上で、大学と取り組むSDGsの意義と可能性について説明して下さいました。あっという間に時間が過ぎ有意義な講演でSDGsの意義が分かりました

貧困の撲滅や気候変動対策といった17の分野について、国連が掲げている持続可能な開発目標（SDGs）の説明はとても分かりやすかったです。ITやAIの進化、働き方改革や国際化、さらに新型コロナウイルスとの闘いなど、日本の社会はめまぐるしくその対応を迫られているなか、次世代へつなぐ“サステナブルなまち”を目指して、まちのあり方を見直すことが進められています。そうした流れのなかで、東広島市は令和2年7月に内閣府が実施した「SDGs未来都市」に広島県内市町で初めて選ばれました。様々な施策を組み合わせることで、地域課題の解決にも相乗的に効果が期待できると市長さんは考えておられるようです。

◀ SDGs未来都市東広島 ▶ 「未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市」・・・宣言です！！

2030年までに次の4つのまちづくりの実現を目指します。

- ①イノベーションが生まれ、働きがいのあるまち
- ②学生や外国人が定着し、活躍するまち
- ③質の高い教育を受けられるまち
- ④環境に配慮し、持続可能で住みやすく住みたくなる先端技術のまち

#### ◀ 講座終了後の感想 ▶

SDGsは人々の暮らしを持続可能とするためにすべての国が2030年までに取り組む行動計画です。貧困や教育、環境や経済など、17のゴールがあります。その前身でもあるMDGs（ミレニアム開発目標）に比べたらはるかに広まりました。MDGsは途上国の開発問題が中心でしたが、SDGsは先進国が取り組まなければならない目標がたくさんあります。また一方、すべての国が共通して取り組むべき課題も多くあります。例えば「ジェンダー平等を実現しよう」「気候変動に具体的な対策を」などといったテーマは先進国も途上国も関係なく取り組まなければならないけません。SDGsには「誰も取り残さない」というメッセージが込められています、裏を返せばそれは「誰もが参加しないとイケない」という意味ではないでしょうか。「何ができるか」という考えも必要ですが、「何かをやりたい」と考え、できることに焦点を当てて行動したらよいのではないのでしょうか。自分たちだけが豊かになればいいというのではなく、みんなが豊かにならないとイケません。日本だけではなく、世界中が豊かにならないと地球は存続しません。ただ、心配はコロナ禍で海外との関係が薄れるなか、2030年目標達成はできるのでしょうか？

#### ◀ 講演会の様子 ▶



#### ◀ 市役所電光掲示板 ▶



#### ◀ 東広島市の宣言 ▶

